



「返事！あいさつ！声！ダッシュ！！」

東大阪市立縄手南中学校

校長 日比野功

教育活動の重点キーワード

「縄南道」の形成、「心・技・体」の研鑽

文化祭で、「先生、今日はクオリティが高いですね」と感想！

「クオリティが高いですね。」と多くの方々からお褒めをいただいた文化祭が10月1日（木）に開催されました。展示では文化部や各学年の教科での取り組みが発表され、どれもていねいに真剣に取り組んでいる様子を感じることのできる内容でした。どんぐり学級の展示発表作品「奈良公園」は昨年の「水族館」に引けを取らない大作でした。展示見学の後には体育館での発表でした。開会宣言の直後、吹奏楽部の迫力ある素晴らしい演奏から始まりました。この時点で実はすでに「クオリティが高いですね。」という声を頂きました。そして各学年の代表生徒による「生活体験意見発表」、続いて代表生徒3名による「英語スピーチ」の発表がありました。「生活体験意見発表」では3人の生徒がしっかりと自分の感性で物事をとらえ、自分の意見として発表することができ、11月4日（水）に開催される東大阪市全体の生活体験意見発表会には3年生の小塚君が学校代表として出場することに決定しました。「英語スピーチ」では正直なところ、スピーチの内容を全生徒が聞き取り、意味を理解できたかどうかはわかりませんが、そのクオリティの高さに「すごいな」という空気が漂い、全生徒が真剣に聞き大きな拍手を送りました。そして午前中の最後は3年生の学級劇で代表となったクラスの発表がありました。さすが3年生、きっちりとまとまった素晴らしい発表でした。前々日に3年生は学年で選考会を行いました。どのクラスが代表となっても恥ずかしくない高いレベルの選考会でした。昼休憩後、1年生の学年発表である劇と合唱を盛り込んだ総合発表「花」、続いて2年生の学年発表である総合発表「ミュージカル・ライオンキング～Circle of life～」がありました。1年生も2年生もそのクオリティの高さに多くの方々からのお褒めの声を頂きました。この発表ができた過程には多くの苦労や失敗もあったであろうことも想像がつきますが、それを乗り越えての学年発表でした。文化祭の発表のフィナーレは3年生のもう1つの代表のクラス劇です。発表準備をしていた生徒が、「先生、今日はクオリティが高いですね。」と話していました。朝の展示発表から1日を通しての本当に正直な感想であったとともに、自分たちも一生懸命にがんばらなければという思いがこもったストレートな言葉だったのではないかと感じます。期待に応えて最後の3年生の発表も工夫をこらした真剣に取



1年(上)、2年(下)学年発表



3年生クラス劇、3組(左)と1組(右)

朝の展示発表から1日を通しての本当に正直な感想であったとともに、自分たちも一生懸命にがんばらなければという思いがこもったストレートな言葉だったのではないかと感じます。期待に応えて最後の3年生の発表も工夫をこらした真剣に取

り組む素晴らしい内容でした。結びの講評では、文化祭当日を迎えるまでの各クラスや各部活動における取り組む姿勢、当日に舞台上で発表する生徒の真剣な様子、そしてそれを鑑賞する者の態度や様子、頑張っている仲間への応援の気持ち、また、昼休憩等における移動に伴う座席の状態等も含め、これらの真剣さや真面目さ、それらに対する評価の在り方が縄手南中学校の「文化レベル」を示す物であると伝えました。「先生、今日はクオリティが高いですね。」と全生徒が感じていたのではないかと思います。日本一への挑戦は続いています。

竹中淳子さんによる「声のお仕事特別研究会」、旭堂南青さんによる「講談研特別研究会」を創設

10月より不定期ではありますが、本校アドバイザースタッフの竹中淳子さんによる「声のお仕事特別研究会」と、同じく本校アドバイザースタッフの旭堂南青さんによる「講談特別研究会」が始まりました。生徒諸君は放課後には部活動もありますので、それぞれ自分の予定を調整したりして継続して参加することも、参加できる時に不定期に参加することも可能です。

声のお仕事特別研究会

竹中淳子さんは現在、「声のおしごと」としてご自身のアナウンサーやラジオ番組制作スタッフとしての経験を生かした活動をされています。文章を声にすることに関して特に専門的なスキルを持たれていますので、朗読・読み聞かせ・声優といった分野などに特に興味を持っている生徒や、コミュニケーション能力を磨きたいという生徒の1つのツールとして活用してもらいたいと考えています。

講談特別研究会

旭堂南青さんは現役の上方講談師ですのでまさに話すプロです。礼儀・礼節はもちろんのこととして、講談を通して声の出し方や話し方、相手に対する自分の考えの伝え方等のスキルを磨きながらコミュニケーション能力を高めることができるとお考えになられていますので、生徒諸君はぜひ活用してみてください。スキルが高まれば「芸名」を与えて、何かの発表も企画できれば良いとも話されていました。

アドバイザースタッフの協力のもと、体育科より「体力向上DVD」発信される予定です。

学力向上とともに体力向上についてもいろいろと話題となっています。体力向上については「早寝・早起き・朝ごはん」という言葉を耳にすることも多くありますが、縄手南中学校では体力向上に関してしっかりと知識を持ち、取り組む必要があると考えてきました。その1つが本校アドバイザースタッフのアスレチックトレーナー岸本恵一先生による授業や部活動等への指導です。また、保健の授業や保健委員会の取り組みとも連携して大阪市立大学の千須和直美先生の指導による食育に関する指導も続けてきました。そして11月には「体力向上」を目的として、アドバイザースタッフである元OSK神代千穂さんにも指導して頂き体育科より「トレーニングDVD」を発信します。詳細については体育の授業で教えて頂きますが、生徒諸君は家庭での体力向上や家族の体力向上にもぜひ活用して下さい。

クラブ等の主な記録

剣道 第49回東大阪市民体育大会 中学生女子の部 準優勝 中山百恵(2年) 3位 西山結(1年)
平成27年度秋季大会 団体戦中学生男子の部 第3位

中学2年女子の部 3位 川上菜々子、中学1年生女子の部 3位 川上京香、西山結

準硬式野球 第49回東大阪市中学校総合体育大会 準優勝

第61回青少年読書感想コンクール 学校代表

東大阪市立中学校・自由読書の部 荒谷涼葉(3年)「ちょっと今から仕事やめてくる」を読んで

パソコン ICTプロフィエンスー検定試験 4級合格

左貝空(3年) 迫田竜輝(3年) 吉田和人(3年) 高岡翔(3年) 角川瑠伊(2年) 西岡歩美(1年)